

# 溪流釣りの注意について

山形県内水面漁業協同組合連合会

今冬は県下全般に豪雪で積雪量が多いため、融雪増水の規模が大きく、時期も早まることが想定されます。気温の高い日もあることから、雪崩（なだれ）の発生や急な増水等々、様々な被害が心配されます。

4月1日から溪流釣り解禁になりますが、事故に遭わないように、次の点に十分に注意をして、楽しい釣りを行なわれるように、お願いいたします。

## 1. 釣り場の積雪や融雪の状況等を事前に確認してください。

- 地元の漁協や釣具店等に照会してください

## 2. 雪崩や河川の増水に注意してください

- 雪が河川にせり出して中が空洞になっているところを歩くと、雪が陥没して、河川へ落下する危険があります。
- 急激な気温の上昇等により雪崩が発生しやすくなっていますし、融雪による河川の急な増水が起きやすくなっています。
- 川の上流側が雪崩等で塞（ふさ）がれると、貯まった大量の水が一度に流れ下ることがあり、とても危険です。
- 漁協等が決めている立ち入り禁止区域等では、雪崩の発生する恐れがあります。

## 3. 気象の変化や河川の状況を事前に十分に把握してください

- 春は気象の変化が大きい季節です。雪に関する情報や、現地の天候に十分注意して、無理な釣行はしないように心がけてください。
- 何かあれば、地元の漁協等に問い合わせてください。

**ルールを守り、無理をせずに安全な釣りを心がけましょう。**